ｅ＋ｉＭｅｃ講習会【基礎編（橋梁点検）】の受講
及び准橋梁点検技術者認定試験の手引き

２０２３年度版

独立行政法人国立高等専門学校機構

舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター

１．本講習会の目的

本講習会は，地方自治体が管理する道路橋（鋼橋及びコンクリート橋）のうち一般的な橋梁形式のものについて，道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づき実施する点検業務を確実に履行するために必要な知識及び技能を有する技術者を養成することを目的としています。

本講習会は，准橋梁点検技術者認定講座であり，全課程を修了した者は，准橋梁点検技術者認定試験を受験することができます。准橋梁点検技術者とは，独立行政法人国立高等専門学校機構が認定する技術資格です。

２．２０２３年度ｅ＋ｉＭｅｃ講習会【基礎編（橋梁点検)】開催予定

（１）開催日程

開催回	講習会日	ｅラーニング（開始日）
第１回	５月１３日(土)～１４日(日)	４月２１日(金)
第２回	６月　３日(土)～　４日(日)	５月１２日(金)
第３回	６月２４日(土)～２５日(日)	６月　２日(金)
第４回	７月　１日(土)～　２日(日)	６月　９日(金)
第５回	７月２２日(土)～２３日(日)	６月３０日(金)
第６回	８月２４日(木)～２５日(金)	８月　２日(水)
第７回	８月３１日(木)～　９月　１日(金)	８月　９日(水)
第８回	９月３０日(土)～１０月　１日(日)	９月　８日(金)
第９回	１０月２８日(土)～２９日(日)	１０月　６日(金)
第 10 回	１１月２５日(土)～２６日(日)	１１月　２日(木)

（２）実施場所（講習会）

舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター及び舞鶴市内橋梁

（３）カリキュラム

別添１（ｅ＋ｉＭｅｃ講習会【基礎編（橋梁点検)】カリキュラム）のとおり実施します。

なお，本講習会はｅラーニングと講習会を組合せた構成としているため，ｅラーニング修了証が無いと講習会を受講できません。ｅラーニング修了証は，指定のｅラーニングコースの全講座を受講してチェックテストを全問正解した方に対して発行されます。

３．受講者の募集

（１）募集人数

各回１０名　　※受講者の選定は申込み先着順とします。

※講習会開催の最小催行人数（４名）に達しなかった場合には中止となる可能性があります。

（２）受講条件（対象者）

次の①②③④のいずれかに該当することとします。

① 大学及び高等専門学校の建設系学科の学生

② 建設業，建設コンサルタント業務等を実施する民間企業に所属する技術者

③ 行政機関に所属する建設系技術職員

④ ①～③以外で，橋梁に関する初歩的な知識を修得していると認められる者

（３）募集期限

原則，各開催回ｅラーニング開始前日とします。

（４）申込方法

ｉＭｅｃホームページ（https://www.maizuru-ct.ac.jp/imec/）の講習会の予約からお申込みください。講習会の予約から受講までの流れについては，別添２を参照してください。

（５）受講料

受講者１名につき４４，０００円（税込）

※支払方法等は受講申込受付後にご案内します。

※キャンセルに伴う受講料の返金はできません。

４．准橋梁点検技術者認定試験

（１）受験資格

ｅ＋ｉＭｅｃ講習会【基礎編（橋梁点検)】の全課程を修了した受講者は，准橋梁点検技術者認定試験を受験することができます。

（２）試験で確認する知識及び技能

・橋梁工学に関する知識及び道路構造物の損傷に関する知識を有すること。

・一般的な橋梁形式の道路橋について，道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づき実施する点検業務を確実に履行するために必要な知識及び技能を有すること。

（３）実施方法

試験は，選択式問題とし，ｉＰａｄ（貸出）を用いて解答いただきます。
出題数は３０問，制限時間は４５分です。

（４）実施日及び実施場所

実施日は，講習会の最終日とします。
実施場所は，舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センターとします。

（５）合格基準

橋梁メンテナンス技術レベル認定基準４．資格認定試験の合格基準（１）准橋梁点検技術者認定試験合格基準のとおりです。

（６）准橋梁点検技術者登録申請

資格認定試験合格者には，登録申請の案内をメールにて送付します。
登録申請の案内は，受講した講習会により，年４回に分けて実施する予定です。

第１回～第２回	２０２３年　６月下旬
第３回～第５回	２０２３年　８月下旬
第６回～第８回	２０２３年１０月下旬
第９回～第１０回	２０２４年　３月下旬

なお，合格者名簿は，舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センターにおいて閲覧することができます。

＜講習会についてのお問い合わせ先＞

舞鶴工業高等専門学校　社会基盤メンテナンス教育センター
住所：〒625-8511　京都府舞鶴市字白屋 234
電話：0773-62-8877（直通）
ｅメールアドレス：imec@maizuru-ct.ac.jp

＜技術資格についてのお問い合わせ先＞

舞鶴工業高等専門学校　社会基盤メンテナンス教育センター
技術資格運営事務局
住所：〒625-8511　京都府舞鶴市字白屋 234
電話：0773-62-8877（直通）
ｅメールアドレス：imec@maizuru-ct.ac.jp

e-learning

講座名

- 橋梁工学
- コンクリート構造物の損傷
- 鋼構造物の損傷
- 構造物の補修・補強
- 共通の損傷
- 橋の点検要領
- 鋼橋の点検
- コンクリート橋の点検
- 詳細調査手法

《凡例》

- e-learning講座単位
- 座学（講義）
- 体験型学修

ｉＭｅｃ講習会【基礎編（橋梁点検）】

限	時間	（分）	講座名	内容	日
-	9:30-10:20	(50)	講習会ガイダンス	スケジュール，受講者交流	1日目
1	10:30-11:40	(70)	橋梁工学	概説，演習問題	
2	12:40-14:30	(110)	コンクリート構造物の損傷と対策	損傷探索実習，実物見学・解説	
3	14:40-16:30	(110)	鋼構造物の損傷と対策 共通の損傷	上部工・下部工・支承・舗装・附属物等の実物見学・解説	
4	16:40-18:00	(80)	維持管理計画	維持管理計画の立案演習	
5	9:00-9:30	(30)	現場実習ガイダンス	橋の点検要領，実習橋梁諸元	2日目
6	10:00-10:50	(50)	コンクリート橋の点検	現場実習，定期点検の着眼点	
7	11:00-11:50	(50)	鋼橋の点検	現場実習，定期点検の着眼点	
8	13:00-14:10	(70)	詳細調査手法	ひびわれ幅，剥離剥落，空洞，中性化深さ，塩分量，Co.強度，鉄筋探査等	
9	14:20-14:50	(30)	まとめ	質疑応答，アンケート	
10	15:00-15:50	(50)	学修到達度確認試験	選択問題30問，解答時間45分	
-	15:50-16:00	(10)	修了式	修了証の交付	

ｅ＋ｉＭｅｃ講習会の予約から受講までの流れ

講習会を予約　ｉＭｅｃホームページ

『講習会の予約』の予約フォームから，受講したい講習会を選択し，予約してください。

↓

予約受付　メール

予約後２営業日中に，予約受付について，**登録メールアドレス宛**に，社会基盤メンテナンス教育センター（imec@maizuru-ct.ac.jp）から，メールでご連絡します。

↓

受講料の支払い　メール

講習会開始日の約６週間前に，受講料の支払いについて，**登録メールアドレス宛**に，舞鶴工業高等専門学校財務係から**メールでご連絡**します。
※受講料の支払い手続きは，ｅラーニング開始前を目途に完了してください。

↓

受講案内の送付　メール

講習会開始日の約５週間前※１に，**登録メールアドレス宛**に，ｅラーニング（ログインID）及び講習会（持ちもの等）の受講に必要な事項を，社会基盤メンテナンス教育センター（imec@maizuru-ct.ac.jp）から**メールでご連絡**します。※１講習会によって異なります。

↓

ｅラーニング（事前学修）を受講

講習会開始日の３～４週間前※２**から受講**いただきます。
講習会開始までに，**すべての講座を受講・修了**してください。
※２講習会によって異なります。

↓

講習会を受講

舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター（iMec）及び舞鶴市内橋梁現場において，講義及び実習を行います。